

ビハーラ通信

VOL. 14

【発行日】2007年11月1日

【発行者】社会福祉法人至心会

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路5-11-17

電話：06-6370-5501 FAX：06-6370-5503

e-Mail：vihara-awaji@occn.zaq.ne.jp

H P：http://www.occn.zaq.ne.jp/vihara-sisinkai/ <準備中>

「ありがとう」

社会福祉法人 至心会

淡路介護老人福祉施設ビハーラ

生活相談員 大西功浩

暑さ厳しき今年の夏をようやく乗り切り、涼風を肌を感じられる季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

いつも地域の方々には行事や散歩などを温かく見守ってくださること職員ともども大変感謝しております。この度の夏祭りもあれほど盛況を見せたのは皆様のご協力のおかげであり、その支えあう力の大切さを再度実感いたしました。私自身、社会福祉法人至心会とご縁を頂戴して早六年の歳月が経過いたしました。今一度至心会の理念、ビハーラの願いを大切に地域の方々との共生のもと皆様に必要とされる施設の一員として今後とも頑張つてまいりたいと思っておりますので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。またお近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さいませ。皆様方のお越しを心よりお待ちしております。

☆ボランティアさん

ありがとう

「お喋ランティヤさん」

九月より朗読ボランティアとして施設にお越しいただくことになりました。東淀川区図書館より様々なご本をお持ちいただき朗読して頂くだけでなく、紙芝居や歌に合わせた手遊びを皆さんと一緒にして下さいます。

これまで九月二十八日(金)・十月二十六日(金)にお越し頂き、入所者さまもその名語りに拍手され喜んでおられました。



今後毎月第四週目の金曜日午後にお越しいただく予定になっております。



夏祭り

二〇〇七(平成十九)年八月二十八日(火)、
ピハールでは恒例となりました夏祭り
〈淡路地域社会福祉協議会協賛〉を開催
いたしました。今年は地域のボランティア
アさまだけでなく高校生やご家族さま関
係の方達もボランティアとしてお手伝い
に来ていただきました。浴衣姿のボラン
ティアさまや職員、会場には色とりどりの
提燈が飾られ、活気あふれる屋台店が
並べられ、夏祭りの雰囲気会場は一杯
でした。第一部に屋台散策として皆さま
に、家族さまやボランティアさまと一緒
にお話しされながら屋台を楽しんでいた
だきました。食事のメニューは明石焼き、
お好み焼、おでん、ちらし寿司、ソフト
クリームなどで、特に皆さまソフトクリ
ームを「おいしいおいしい」と喜んでお
召し上がりいただきました。



食事の後は、第二部盆踊りが始まり、あ
きね会をはじめとする地域ボランティア
さまによる炭坑節、河内音頭等の踊りや
力強い太鼓のばちさばきにご覧になられ
ると入所者さまも輪の中で手拍子を取ら
れたり、一緒に踊られたり、車椅子で身
一杯表現されたり、名残惜しくはござい
ましたが、夏祭りも大盛況にて終焉を迎
えました。本当に入所者さま・家族さま・

ボランティアさま・職員が一つになって
楽しい時間を過ごさせていただきました。



ご家族さまやボランティアとしてご協力
頂きました皆様、また当日ご都合でお越し
いただけなかったご家族さま本当にあり
がとうございました。利用者の皆様にとっ
ては大変楽しいひと時であったと思いま
す。今後も様々な行事を予定しております
ので、宜しく願っています。

法話会

浄土真宗本願寺派ビハラ大阪より石崎
博叙師が月一回お越しいただいています。
入所者さまと一緒にご法話をお聞かせ賜
っています。師のわかりやすく楽しいお
話に、宗派に関わらずこれまでの生活の
中に深く関わりがありということまで皆
さまご法話を楽しみにされておられます。



お好み焼行事

二〇〇七（平成十九）年八月七日（火）
にお好み焼で有名な鶴橋風月（株式会社
イデア）さんにお越し頂きました。当日
は皆さまが雰囲気を一層楽しんで頂ける
ようにと屋台をお持ちいただき、見事な
手さばきで一時間程で一五〇枚ものお好
み焼を焼き、入所者さまおよびご家族さ
まも楽しみながらお召し上がりいただき
ました。中に
は「おいしい、
おいしい」と
おかわりをさ
れる方もおら
れ、あつあつ
のお好み焼を
楽しんで頂き
ました。



ボランティアさん 大募集

当施設では、**利用者の皆さまの食事・散歩・お話のお手伝いをしていただける方や、ペーパーフラワー・折り紙等の手芸等のボランティアさん**も募集しております。お時間の許す限りで結構ですので、ごしごしご応募くださいませ。

(お問い合わせはこちらまで)

淡路介護老人福祉施設

ビハーラ

生活相談員 大西功浩

電話〇六―六三七〇―五五〇一

リハビリだよら

機能訓練指導員 濱田真紀

私たちにとって「歩く」ことは単なる移動手段と考えがちです。「車椅子生活になれば歩く練習って必要なの？」と思われるかも知れませんが、「歩く」ことは移動手段と同時に、私たちの体にさまざまな効果をもたらします。下肢筋力の維持はもちろんのこと、骨に荷重がかかることで骨粗鬆症の進行予防、感覚器からの情報を受けバランス機能の維持、筋肉の運動により血液循環の改善、そして心や精神の安定作用といったものです。施設に入所されている方には「歩く」とそのものがとても大切なことなのです。ビハーラでは車椅子生活であっても、歩く力が少しでもあれば平行棒を使って立ち上がりや歩行訓練を行っています。入所者の皆さんも一生懸命頑張っておられます。

共同募金に
ご協力お願いいたします

今年も共同募金の季節になりました。

例年と同じく、十月一日から十二月三十一日までの期間全国一斉に実施されます。淡路介護老人福祉施設ビハーラでは事務所に募金箱を設置しておりますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

